

持続可能なスポーツイベントを 実現するためのNGO/NPOによる 提言・実践活動

〒111-0051
東京都台東区蔵前3-17-3
蔵前インテリジェントビル8階
<http://www.gef.or.jp/>



特別助成

1年目

知識の提供・普及啓発



2/20開催 シンポジウム

シンポジウム開催 **3回**

サステナビリティ
ガイド作成 **2,000部**

今年度計画の達成度 **90%**

活動の全体目標に対する
達成度 **100%**

課題

持続可能な社会づくりに向け、2020年東京五輪をロンドン等を超える持続可能な大会とし、そのためにNGO/NPOとの協働が実現するかが大きな課題となっている。

目標

NGO/NPOが持続可能な社会作りに向けた提言と実践の双方を担う主体として認識され、実現すべき持続可能性についてステークホルダー間の議論が深まる。

活動内容と成果

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において課題とされる持続可能性に配慮した大会運営を実現するために、東京2020大会開催関係者とコミュニケーションを図るための窓口として「持続可能なスポーツイ

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

冊子の作成にあたり、各団体での活動も多忙の中、離れた拠点で活動しているメンバーの日程調整やコンテンツの収集に苦労した。

■ 工夫した点

東京大会関係者及びメディアを通じた一般にSUSPONの活動を周知するため、細やかな連絡を取るよう心掛けた。



ントを実現するためのNGO/NPO連絡会(SUSPON:サスポン)を2016年度に立ち上げた。初年度は大会関係者や民間企業と情報・意見交換を行うステークホルダー会合や公開シンポジウムを開催、2017年度も活動を継続し、冊子「持続可能な未来をつくるボランティアのためのガイド」を作成した。



作成した冊子は無料で配布

今後の展望

冊子を、東京大会関係者、大学を経由した若者等、またキャンプ受入れ地等の各地域へも普及するため、サッカー・ラグビーワールドカップの開催地、施設関係者、行政等へも導入に向けた活動を行いたい。